

交野市市制施行50周年記念事業 基本方針

1 基本理念

市制施行50周年という大きな節目において、市に関わる全ての人が、先人たちが積み重ねてきた歴史を見つめ直すことにより、まちへの誇りや愛着を深めるとともに、改めて本市の魅力を確認し、次の50年を見据えたまちづくりを考える契機とする。

2 基本方針

基本理念を実現するため、次の方針に基づき、記念事業を展開します。

- (1) これまでのまちの歩みを振り返り、今後のまちのあり方を考える契機とする。
- (2) まちの個性や強みを生かした取組みを進めるとともに、市の魅力を市内外へ発信する。
- (3) 一過性のイベントを展開するのではなく、未来への投資に繋がる取組みを重視する。
- (4) 新型コロナウイルス感染症への対策を適切に行う。

3 事業期間

市制施行50周年の記念日である、令和3年11月3日を含む令和3年4月1日から令和4年3月31日までの1年間を事業期間とし、各種事業を展開します。

4 事業構成

以下の区分で事業を構成します。

区分	主体	概要及び事例
特別事業	市	50周年の節目で実施する特別な事業 例：記念式典
冠事業	市、市民 等	「交野市制施行50周年記念」を冠して実施する事業（協賛事業）
シティプロモーション事業	市、市民 等	50周年に係る情報を市内外へ発信する事業 例：ロゴマークの活用 特設WEBページの構築 等

5 推進体制

市の推進体制を次のとおりとします。

(1) 推進本部

役割：記念事業全体の共有と総括、重要事項の決定 等

(2) 庁内検討委員会

記念事業の方向性を検討、情報共有と進捗管理、その他関連事項の検討 等